

# ありえないトレードの巻 「FINAL METHOD SEMINER より」

FINALメソッド・特別講座 前半の感想として

PLANETHOME

## ※課題レポート

『FINALMETHOD』の特別講座を開始して、トレード日数7日間が経過しました。皆様それぞれのレベルで試行錯誤をされています。

先般配布させて頂いた※特別講座『エビデンス』をご覧になってガラリと変わった方が30名様中19名と多くおられて大変驚いています。

特別講座『エビデンス』はトレードの根拠を明確にしてそれを指針にするものです。数多く打って勝率で稼ごう・・・なんて言う手法は100%負ける手法ですね。

今、皆様が一番、学習しなければならないのは『絶対に負けないトレード法』を身につける事です。

絶対に負けない為には最も基本の『通貨の相関の整合性』を覚える事です。

まだまだ理解不足ですよ。それは後述のレポートで明らかです。

ドル円の上昇からスタートしてユーロドルが下降ならばポンドとの2択であり。ユーロドルが上昇ならばユーロ円・ユーロポンドの3択でありドル円の下降とユーロ円が下降ならばポンドとの3択になりますが・・・その逆バージョンをご自分でシュミレーションされたでしょうか。・・・そこが学習の部分なのです。

## 更に学習すべきは・・・

上記に2択・3択の表現がありますが、ここにも大きな誤解が生じています。

『2通貨ペア及び3通貨ペアの選択条件がベスト』な通貨ペアをトレード通貨にする事と理解されていると思いますが・・・不正解です。・・・だから負けるのです。

『絶対に負けない事』が大前提のトレードにおいて皆様の頭の中には『トレードをしなければならない』観念が『絶対に負けない事』よりも強すぎます。

つまり肝心なモノを見落としているのです。

折角、通貨の相関と整合性を覚えて1歩前進したとしても……。

『トレードをしなければならない』観念が先にあると

2通貨ペア及び3通貨ペアの『選択条件のベスト』を選択してトレードを行ってしまいます。

**※選択条件の中には最も重要な『トレードをしない』選択肢があるのです。**

つまり『選択条件のベスト』とは3通貨のどれかの選択ではなく『100%近く勝てる』ベスト条件の選択なのです。

したがって『見送り』があるべきなのです。

皆様のデモトレードの1回の投資金額は5万円の方がほとんどです。

**そこでお尋ねします。**

- ① リアルトレードでも5万円で行いますか。
- ② お金持ちの夢を見ていませんか。
- ③ 現実に即していますか。(ご自分のスキル相応の月間収益はいくらですか)
- ④ トレードで一番大切なのは何かひとつお答え下さい。)

本番以上に真剣に行わなければ『デモの意味』がありません。

したがってご自分の**投資金サイズ**でデモを行わなければ

資金管理の学習もできませんよね。

勝った負けたの一喜一憂なら単なるゲームで終わってしまいます。

※「願望トレード」に成長はありません。

この5万円の数字から皆様の稼ぎたい願望が見てとれます。

この願望が大きいほど『まず稼ぐことはできませんでしょう。』

なぜなら『見送り』するトレードはないからです。

……とある方は言います。『トレードのタイミングを逃しました』……と

『追っかけトレード』の最たる表現です。

『追っかけて間に合わず逃した』・・・ですね。

なぜ、『通貨の相関の整合性』が分かっていながら逃すのでしょうか  
『通貨の相関の整合性』が理解されていない証拠ですね

。

『通貨の相関の整合性』を理解していれば『逃す』と言う表現はありえません。

なぜなら上昇・下降が明確だからです。

後はトレードの条件に『はまった』ところで開始すれば良いだけだからです。

前章の「**・・・そこが学習の部分なのです。**」をもう一度なぞってみてください。

たくさんご送付頂くトレードレポートの中に**ありえないトレード** が含まれて

います。それは正直で良いのですが.....。

しかし、余りにも稚拙すぎるトレードです。

『**何**でここで**何**を根拠に**何**を考えて**何**でトレードしたの』ありえないでしょう。

『エビデンス特集』を配布した後だけに私のショックが大きかったです。.....

ところが朗報が舞い込んできました。

**多くのトレードレポートの中に、たった1枚異なったレポートがありました。**

それは私が一番待ち望んでいたレポートでした。

この講座の頂点を極めるレポートでした。

提出者は.....『現役プロ』の方でした。

ごくシンプルでどなたでも採用できる内容でした。

注釈として『特別講座『エビデンス』を読んで気付かされました。

.....とありました。

そのレポートを巻末に付則として...発表.....とは致しません。

そのレポートはここではあえて発表いたしません。(笑)

なぜならここで発表したら講座は完了するからです。

皆様のご想像にお任せ致します。

ヒントは今回の講座の中に含まれています。

皆様、よく聞いて下さい。

お金がお金を生む為替相場では機関投資家をはじめ大手のファンド等は大量の資金量を投下して、その差益をむさぼっています。為替介入を行った日本の政府はその膨大な資金を利用して年間22兆円余りもの収益を上げているのです。

投資の成功の可否は正確な予測と資金管理にあるのです。一般の投資家は見習うところは沢山ありますが。特に言えるのは、成功者は無理をせず『勝てる勝負』しかしないと言う事です。

例え1000円2000円の世界でも共通しています。なぜなら皆様の目的は「稼ぐ事」なのですから……。

土日はリアルトレードでの「デモトレード」は出来ませんね。MT4のストラテジテスターでいくらかでも『リピートトレード』は可能です。

あえてそれよりも、週末は

**多くのトレードレポートの中に、たった1枚異なったレポートがありました。**

**このレポートは何かお考えになってそのレポートをご提出して下さい。**

下記のご質問と併せてご回答下さい。

- ①リアルトレードでも5万円で行いますか。
- ②お金持ちの夢を見ていませんか。
- ③現実に即していますか。(ご自分のスキル相応の月間収益はいくらですか)
- ④トレードで一番大切なのは何かひとつお応え下さい。)
- ⑤別件・・・TRNDRYのチャートは重く感じますか。？

最後に今回の講座にご参加の方のお一人様のレポート及びご質問のご回答をを述べて講座を修了させて頂きます。有難うございました。

先週よりも今週  
今週よりも来週  
来週よりもさ来週  
スキルアップするご自分を  
楽しみに過ごされて下さい。  
学生の頃に還って学習に精を出す。  
明日を生き抜く為に  
そんな時間は貴重かも知れませんね。

## PLANETHOME FINAL METHOD SEMINER

※おそらく将来、飛躍的にトレーダーとして伸びる方とお見受け致しました。  
その方のレポート&ご質問です。  
プライバシーに関わることは一切省いていますが、できるだけ原文に近い  
状態でご紹介させていただきます。

---

特別講座『エビデンス』の問題点5点がすべてがあてはまる私です。  
ご面倒おかけして申し訳ございません。

エビデンス、何度も何度も熟読しております。  
右往左往している私に救いの手を差し伸べていただいた内容です。  
私はこの一週間何をしていたのか???  
お助けいただき誠にありがとうございます。  
これはテクニックをそのままお教えいただいと感じております。  
腕を磨きしっかり身に着けなくてはなりません。  
読めば読むほど奥が深いです。

ご質問がございます。

### **ご質問**

- (1) Final 計測地点は、最上部、最下部切り返し地点、顕著に束になっている  
地点となっておりますが、線が多少下向きに見えたとしても上段域にあれば  
上向きとして入力でよいのでしょうか。

## ご回答

非常の良いご質問で『FINAL』と『TRENDRY』を要約したご質問です。  
為替トレードの目的は次の展開の予測を行い収益を得るものです。  
もう少し頭を柔らかくして下さい。

説明書きに『**最上部、最下部切り返し地点、顕著に東**』となっています。  
この表現で一番お伝えしたいことは最上部・最下部は高値と安値の更新か  
もしくは反転もしくはレンジかその3点に限定されるキーポイントになります。

通常は最上部からの下降は勢い強いですね。逆に最下部からの反発力は  
勢いが強いですね。しかし単純に最上部だから下降、最下部だから反発の  
上昇と決め付けるのは早計ですね。

高値安値の更新もレンジも有りうるからです。

只、言えることは最上部・最下部の切り返しポイントで新たな展開が始まる  
事は確かです。

したがって次の展開を予測しやすいポイントとして捉えう事が賢明です。  
つまり……次の展開を予測しやすいポイントとしてご理解下さい。

ここで一番大切な事は次の展開を予測して『FINAL』をセットする事です。  
つまり『FINAL』をセットして次の予測を行う事ではありません。  
理由はトレードにおいて必要なのは確実に勝てる根拠(エビデンス)を  
持って確信してからトレードに入るものだからです。  
ここは凄く微妙なお話になります。

なぜ通貨の相関の整合性を何度も連呼させて頂くのか。  
通貨の相関の整合性を確認するアプリが『FINAL』でチャートが  
『TRENDRY』と声を高くして叫ぶのか……ご理解頂きたいのです。

そのすべてが『**100%勝てる根拠**』を見出したいからです。  
つまり

- ①通貨相関の整合性のロジック
- ②アプリ『FINAL』の最強・最弱通貨
- ③チャート『TRENDRY』の値動きの位置と角度

この上記3点を合致させることが『100%勝てる保全』に繋がるのです。

…という見方からしますと…。

ご質問の『上段域にあれば上向きとして入力でよいのでしょうか。』は疑問が残りますね。

通貨の相関に整合性において高値の更新の勢いあれば上向きでOKです。しかし最上段から下降する勢い強いのも事実です。

**正解のトレードは『様子を見る』です。**

高値の更新を待ち構えているトレーダーは世界中に沢山います。マーケットの時間帯によるその国の経済環境も影響するでしょう。

そのような為替に関わる環境を更新から様子を見ることで次の展開は予測できます。

高値の安値の更新は勢いがありますが必ず押し目戻しが入ります。

更新の場合はそれを確認したから入るのが常套ですね。

反して、高値から下降ですが、1分足の場合は時間足が短いだけに高値安値を繰り返し、やがてトレンドを形成するトレンドパターンにおいては最上部からの切り返し最下部からの切り返しの方が多いのは事実です。

ならば『FINAL』で計測する場合はご質問の逆の下向きが正解です。但しエントリーは切り返した後のラインの角度が最も重要です。

まとめておきます。

- ①最上部・最下部は次の展開が予測しやすい。
- ②束になるのは通貨の相関の整合性が合っているから。
- ③そこから始まるドラマには勢いがある。
- ④リターン(切り返し)の角度でレンジか下降か読める。
- ⑤更新は1回見送って『押し目・戻し』で入る。

魚獲りの名人は魚が網に入ってから上げます。  
魚を獲れない人は魚の入っていない網を上げます。  
その差は・・・『仕掛け』です。  
『アッ！更新』とばかり網を振り回しましたがすぐに反転しました。  
『アッ！ヤバい』と反転に網を振りました。  
何と・・・レンジでした。  
網に振り回されている自分がみじめですね。  
網は仕掛けるもので振り回すものではありません。(投げ網は別)  
そのように考えると、昨日と違ったトレードが可能ではないでしょうか。

### ご質問

(2)私の Final,trendry、エントリーポイントまでの順番ですが、  
どこの通貨でもよいので trendry を開く→各色線の位置(上向きか下向きか)確認  
→Final 計測→計測結果1位と4位の通貨ペアチャートを開く→エビデンス指導エン  
トリーポイント条件を待つ  
流れはこのような形でよろしいでしょうか。  
待つという表現が正しいのかわかりませんが、この待ち時間は最大どれくらいが  
理想でしょうか。  
通貨の相関の整合性と時間との関係がわかっておりません。  
慎重になりすぎて取引開始ポイントを見失っております。  
お忙しい中、申し訳ございません。  
ご指導よろしくお願い申し上げます。

### ご回答

このご質問は大変残念で失礼ですが・・・愚問です。(笑)失礼  
エビデンスで何を覚えましたか？トレードのスタートはどの通貨ペアから  
始まりますか？ 為替の基本中の基本です。  
ここを外したら貴兄は一生為替で飯は食べません (言い過ぎ・・・)  
それほど大事なことです。



『エビデンス、何度も何度も熟読しております。』・・・の中で少しだけ勘違いされておられるようでもあります。

あえて厳しく申し上げます。『もう一度ゼロからスタートして下さい。』

ちなみに『待ち時間』に理想などございません。  
為替における時間にはマーケット時間と『値動きによる価格と時間』しかありません。

### ご質問

(3) ドットが3つある時点でエントリーポイントを探した方がよいのでしょうか。

### ご回答

後半のご質問になるほど、特別講座『エビデンス』を読んでおられないのが露呈していますよ。特別講座『エビデンス』にドットの件は書いております。

トレードを行う場合に注意したいのは通貨の相関を含めて全体的に平均に観察する事です。

理由は一つのこだわりは他の情報をつぶしてしまうからです。

ドットが3点ある時点デ・・・のお考えはその顕著なるものです、つまりご自分の都合の良い安易な方法を見つけ出そうとしている素人考えです。ひとつそのようなこだわりを持つことで『トレードして稼ぎたい』気持ちが強いと他の条件を軽視してトレードする傾向になります。

これが大半の皆様が負ける原因です。

ご質問の中にファダメンタルズが一言も出てきません。

時々刻々すべては同時進行に動いています。

あれもこれも目まぐるしい変化については行けません。押さえるものは常にルーティーン化しておくべきです。

起こるべく情報はあらかじめ分かる訳ですのでルーティーン化は大切です。

同時進行でトレードにおける情報を平準化する事は必要な事です。

間違ってもひとつの現象にこだわりを持たない様に、それを持ってトレードに走らないようにして下さい。

かなりプロ思考になっておられるだけに更に磨きをかけて下さい。  
必ず成功します。

初心者ならば謙虚にスキルアップして下さい。  
中級者ならば、もう位置で『ゼロ』に戻して下さい。  
上級者ならもう一度初心者に戻して下さい。  
プロの方ならば入社1年目のドキドキを思い出して下さい。

人はどなたもジャンプアップされる場合は一旦膝を折り曲げてから  
ジャンプしますね。

膝を曲げるのがこの機会です。  
深く曲げてより高くジャンプアップをされて下さい。

課題をお待ちしております。  
ご質問はお気軽にお寄せ下さい。  
例え稚拙と言われても聞いた方が勝ちですね。

それでは失礼致します。

----- Planet Home -----

プラネットホーム

事業本部 ・FINAL・METHOD

ホームページ <http://planetin.net/>

サポート★プラネット [support@tenplanet.com](mailto:support@tenplanet.com)

営業時間 平日 AM11:00~PM4:00

(土日祝祭日休)

-----